

政策の基本 人づくり

これからの“とちぎ”づくりの原動力は、“とちぎ”に生まれ育つ「人」、 “とちぎ”に根ざし輝く「人」であり、「人づくり」は「“とちぎ”づくり」の原点であります。

このため、すべての県民が、一人の人間として自立し、地域や社会の担い手として力を発揮することができるよう、「とちぎの未来を拓き、今を支える、魅力と活力あふれる“人”づくり」を進めます。

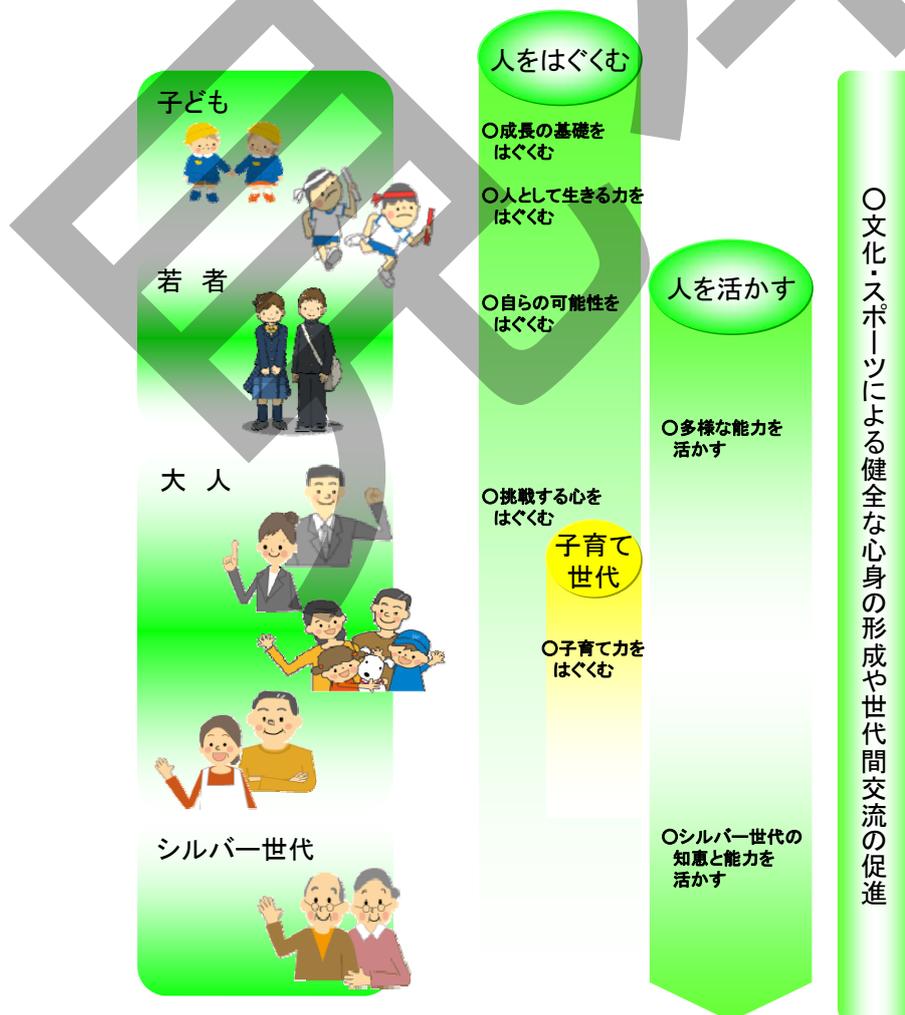
こうして、魅力と活力あふれる人をはぐくみ、こうした人々が互いにつながり、活躍の場を広げていくことにより、「“人”と“絆”が輝くとちぎ」の実現を目指します。

人づくりの視点

とちぎの未来を拓き、今を支える、魅力と活力あふれる“人”づくりは、

- 人をはぐくむ ～自らの力を高め、夢をはぐくみ、挑戦を続ける人づくり～
- 人を活かす ～自らの力を広め、絆をはぐくみ、地域を創る人づくり～

という2つの視点に立ち、ライフステージに応じた取組を展開します。



子ども世代

次の時代を担う子どもたちが、夢や希望を持ってたくましく成長していけるよう、成長の基礎をつくり、人として生きる力をはぐくみます。

成果指標

☆平日、学校外で1時間以上学習する児童生徒の割合

現況
〇%

目標
〇%

取組の方向

○成長の基礎をはぐくむ

- ・ 幼児期の子どもたちが、成長の基礎となる基本的な生活習慣や豊かな感性を身に付けられるよう、就学前教育の充実を図ります。
- ・
- ・

○人として生きる力をはぐくむ

- ・ 本県独自の少人数学級の推進などにより、子ども一人ひとりの個性を伸ばすきめ細やかな指導の充実を図るとともに、家庭学習の習慣化など、確かな学力の向上を図ります。
- ・
- ・
- ・